

平成30年度事業報告及び決算報告
(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

一般財団法人ペット災害対策推進協会

平成30年度事業計画に基づき、発災時における被災したペット等に対する救援事業、平常時における被災ペット等の救護活動に資するための事業及び組織体制の拡充の3事業を中心に、次のとおり業務を実施した。

1 発災時における被災したペット等に対する救援事業

(1) 平成29年7月豪雨災害における被災ペット等の救護活動支援事業

平成29年7月豪雨（九州北部豪雨）により、被災したペット等の救護活動を実施するため、同年7月6日に「大分県被災動物救護対策本部」が、同年7月12日には「福岡県災害時ペット救護本部」が設置された。

本協会では、現地動物救護本部を支援するために、現地動物救護本部に代わって寄附金の募集事務を開始するとともに、現地動物救護本部のウェブサイトの開設・更新についての事務を行った。

現地動物救護本部からの要請により、平成30年7月1日をもって本協会での寄附金の募集を終了した。平成30年7月1日までに、計65人（団体）から1,737,799円の寄附があり、送金手数料（2,160円）を除く全額1,735,639円（大分県分も含む。）を福岡県現地動物救護本部に送金した。

- 平成30年3月31日までの送金額 674,439円
- 平成30年4月1日から7月1日までの送金額 1,061,200円

(2) 平成30年7月豪雨災害における被災ペット等の救護活動支援事業

平成30年7月豪雨（西日本豪雨）により、被災したペット等の救護活動を実施するため、平成30年7月9日に「岡山県動物救護本部」が、同年7月10日に「広島県動物救援本部」が設置された。さらに同年7月12日に公益社団法人愛媛県獣医師会でも被災ペット等の救護活動が開始された。

本協会では、現地動物救護本部を支援するために、現地動物救護本部に代わって寄附金の募集を開始するとともに、被災地域での情報収集・現地調査、現地動物救護本部会議への参加、救護活動に関する技術支援、緊急災害時用物資の支援調整等を行った。平成30年11月28日をもって現地動物救護本部での被災動物救護活動が終了したことを受けて、同年11月30日をもって本協会が行う現地救護本部への支援活動も終了した。

活動終了時までには、計230人（団体）から4,377,812円の寄附があり、送金手数料（2,260円）を除く全額を広島県及び岡山県現地動物救護本部並びに公益社団法人愛媛県獣医師会に送金した。

- 岡山県動物救護本部への送金額 1,899,568円
- 広島県動物救援本部への送金額 2,113,000円
- 公益社団法人愛媛県獣医師会への送金額 362,984円

また、（一社）ペットフード協会及び（一社）日本ペット用品工業会の協力を得て、現地動物救護本部へペットフードやペット用品を送付するとともに、（一社）日本ペットサロン協会が作成した被災動物受入可能施設リストの提供を行った。

2 平常時における被災ペット等の救護活動に資するための事業

(1) 普及啓発

① 普及啓発用パンフレット等の作成・配布

一般飼い主に対する「防災・同行避難普及啓発パンフレット」を作成し、自治体を含む40団体に14,520部を送付した。また、本協会案内パンフレット及び寄附金・会員募集パンフレットを纏めたパンフレットを作成し、平成31年3月30日、31日に開催

された「インターペット2019」において配布した。

② 啓発用パネルの貸出

イベント等で使用する啓発用パネルを次のとおり貸し出した。

貸 出 先	貸出数	使 用 目 的
岐阜県可児市防災リーダー会	3	避難訓練でのペットとの同行避難啓発用
愛玩動物協会愛知県支所	1	動物愛護フェスティバルでの啓発用
千葉県流山市動物病院	1	動物愛護フェスティバルでの啓発用
愛玩動物協会栃木県支所	1	防災訓練でのペットとの同行避難啓発用
東葛獣医師会	2	防災訓練でのペットとの同行避難啓発用
愛玩動物協会愛知県支所	1	防災訓練でのペットとの同行避難啓発用
春日部市社会福祉協議会	1	災害について考える講習会での啓発用
愛知県日進市獣医師会	1	防災訓練でのペットとの同行避難啓発用
愛玩動物協会愛知県支所	1	防災イベントでの啓発用

③ 講師派遣

自治体、獣医師会等が実施する講習会に講師派遣を行った。

主 催 者	対 象 者	参加者 (名)	講 習 内 容
千葉県庁	動物愛護ボランティア	200	災害時におけるペット救護の実態及びボランティアに求められる行動について
環境省	全国自治体職員	100	人とペットの災害対策
兵庫県庁	動物愛護管理担当者	40	災害時の動物救護活動について等
全国動物管理関係 事業所協議会 (中部ブロック)	全国動物管理関係事業 所協議会中部ブロック 自治体職員	25	災害時の動物救護対策における広域 支援体制について
石川県獣医師会	獣医師会員、 石川県職員等	32	災害時における被災動物救護活動について
千葉県庁	動物取扱責任者	(7回) 1,810	動物取扱業における災害対策について
山梨県庁	動物愛護推進員	60	災害時における動物愛護推進員の役割
東大阪市	市民(飼い主含む)	50	災害時にペットを救うには
富山県庁	動物取扱責任者	(2回) 220	ペットの災害対策について
福井県獣医師会	自治体職員、 獣医師会員	25	公助としての被災動物救護について
相模原市獣医師会	ペットの飼い主	250	緊急災害時の動物救護と同行避難を 考える
仙台市役所	動物取扱責任者	205	人とペットの災害対策で動物取扱責任者が できること
千葉県県庁(狂犬 病予防・動物愛護 管理業務研修会)	県職員、市町職員、獣 医師会員	100	県・市町村・関係団体による災害時協 力体制の構築について
千葉市花園公民館	ペットの飼い主	30	身近にできるペットの防災対策

埼玉県白岡市役所	市職員、獣医師会会員	31	公助としての被災動物救護について
平和会ペットメモリアルパーク	一般市民（横浜市）	50	過去の災害において行われた被災動物救護活動
計		(23回)	3,228名

(2) 本協会協力団体との物資支援に関する調整

災害時における被災動物救護活動に対する物資等の支援システムの構築に関して、(一社)ペットフード協会、(一社)日本ペット用品工業会、(一社)全国ペットフード・用品卸商協会及び(一社)日本ペットサロン協会の事務局長との打合せ会を次のとおり2回開催した。

物資の無償支援期間は発災後概ね1か月程度とする、基本的には夜間・休日の物資の発送作業を行わない、ケージ類の無償提供は難しいなどの意見が出されたが、発災直後の物資支援への対応について結論が出なかったため、システム化に向けて次年度引き続き調整することとした。

(第1回)平成30年8月23日 ラフィネ内神田301

<協議事項>

- ・ 物資の無償支援期間について
- ・ 物資の送付方法について
- ・ 休日・時間外対応について

(第2回)平成31年2月20日 (一社)日本ペット用品工業会事務室

<協議事項>

- ・ 災害発生時の物資支援マニュアル案について
- ・ ケージの取扱いについて

3 組織体制拡充事業

(1) 事務局体制の見直し

法人格を有する財団として適切に業務を遂行できるようにするため、平成30年4月1日から事務所を新宿区から江戸川区に移転した。また、事務局長についても崎田常務理事から沼田常務理事に交代した。

<旧事務所>

東京都新宿区信濃町8-1

<新事務所>

東京都江戸川区南小岩6-28-14 杉本ビル4階

(2) 公益財団法人化に向けた検討

公益認定を受けるため、内閣府公益認定等委員会事務局と2回打合せを行い、前回不認定理由として挙げられている「緊急災害発生時の支援活動マニュアルの作成」と「寄附金代行募集」に関して意見交換を行った。次年度も引き続き、公益認定を目指した作業を進めることとした。また、事業計画に即した事業を的確に行うとともに、本協会運営基盤となる会費収入等を確保するため、引き続き賛助会員や寄附金の募集等の検討を行うこととした。

(3) 収益事業等の検討

安定的な収益を確保するための方策について、理事・監事による検討会を開催した。今後は、事務局において収益確保に関して検討を行っていくこととした。

① 開催日・場所

平成30年9月7日、新宿コムサビル

② 出席者

青木理事長、柳原理事、赤津理事、中川理事、藤野監事、沼田事務局長

③ 協議事項

- ア ホームページリニューアルについて
- イ 収益事業について

(4) ホームページのリニューアル

本協会の活動を広く周知するため、また寄附金・会費の入金を容易にするためホームページのリニューアルを行った。

4 その他の事業

(1) 被災ペット等の救護に関する調査研究及び普及教育活動への助成

平成30年度は、募集を行わなかった。

(2) 各種行事等への参加

全国的なレベルの動物愛護行事である動物愛護週間中央行事等においてブースを設置するなどして普及啓発活動を実施した。

イベント名	開催日	来場者数	募金額
動物愛護週間 (中央行事)	平成30年9月15日 22日	約5,000人	一般寄附金 8,341円 西日本豪雨寄附金 24,490円
ぼうさい国体	平成30年10月13日 14日	約12,000人	西日本豪雨寄附金 3,157円
P e t博 2018 広島	平成30年10月27日 28日	約40,000人	—
動物感謝デー	平成30年12月1日	約40,000人	—
インターペット 2019	平成31年3月30日 31日	約42,000人	一般寄附金 17,807円

(3) 迷子ペット捜索及び迷子ペット保護管理支援事業

本事業の対象が東日本大震災で被災したペットであり、平成28年度以降問い合わせがなかったことから、本事業を終了するとともに、新ホームページから当該事業に関するページを削除した。

(4) ペット用品支援用WEBサイトの維持管理及び発送等業務

東日本大震災における被災ペットを保護収容している団体等に対して、ペットフード等の用品を購入できるポイントを付与しており、当該システムの日常的な維持管理業務並びにペットフード等の用品類の仕入れ及び発送作業を業務委託している。

ポイントの有効期間が令和2年3月31日までとなっており、業務終了時の対応について検討を行う必要があるため、委託業者との協議を行った。

また、ポイント使用団体等に対して、現時点での被災ペット飼養数の調査を行い、ポイント有効期限、ポイントの計画的な使用について通知することとした。

(5) 緊急支援物資保管の見直し

緊急支援物資を全国5か所（北海道、東京都、静岡県、和歌山県、福岡県）に分散保管しているが、各所での保管物資量が少なく、災害発生時の現地動物救護本部からの緊急物資支援要請に対応できない状況となっていることから、現在の緊急支援物資保管施設の整理、廃止を行い、静岡市1か所での保管とすることとし、次年度その作業を進めることとした。

(6) 規程等の改正

次のとおり、規程等の改正を行った。

規 程 等	会 議 名	議決・施行日
定款	みなし方議員会	30. 5. 14
	定期評議員会	30. 6. 27
	みなし評議員会	30. 11. 30
	みなし評議員会	31. 3. 29
評議員会運営規則	みなし評議員会	31. 3. 29
理事会運営規則	第4回理事会	31. 3. 20
役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程	みなし評議員会	31. 3. 29
監事及び監査の実施に関する規則	第4回理事会	31. 3. 20
資産の管理及び運用に関する規程	第4回理事会	31. 3. 20
会計処理規程	第1回理事会	30. 6. 27
	第4回理事会	31. 3. 20
理事の職務及び権限規程	第4回理事会	31. 3. 20
事務局規程	第4回理事会	31. 3. 20
稟議規定	第4回理事会	31. 3. 20
職員給与規定	みなし評議員会	31. 3. 29
旅費規程	みなし評議員会	31. 3. 29 (31. 4. 1 施行)
就業規則	第4回理事会	31. 3. 20
賛助会員規程	第1回理事会	30. 6. 27
	第4回理事会	31. 3. 20
調査研究助成及び普及教育活動助成規程	第4回理事会	31. 3. 20
研修会等実施規程	第4回理事会	31. 3. 20
現地動物救護本部等が行う被災ペット等の救護に対する支援に関する規程	第4回理事会	31. 3. 20
個人情報保護規程	第4回理事会	31. 3. 20
情報公開規程	第4回理事会	31. 3. 20
後援名義の使用に関する内規	第4回理事会	31. 3. 20
役員及び職員の兼業に関する内規	第4回理事会	31. 3. 20

(7) 各種事業への後援

次のとおり、申請に基づき後援を承認した。

主 催	開 催 時 期	開 催 地	内 容
和歌山県動物愛護推進実行委員会	平成30年11月4日	和歌山ビッグ愛	災害時におけるペットの同行避難
みんな大好き！！ ペット王国実行委員会	平成31年5月5日 (予定)	京セラドーム大阪	ペットとの楽しい生活の 情報発信

(8) 環境省事業への協力

- ① 自治体職員に対する広域支援・受援体制整備に係るモデル図上訓練にアドバイザーとして事務局長を派遣し、自治体における災害対策についてアドバイスした。
 - 北海道ブロック（札幌市） 平成30年12月21日開催
 - 関東甲信越ブロック（静岡市） 平成31年1月18日開催
 - 東北ブロック（秋田市） 平成31年2月5日開催
- ② 災害時のシェルター運用に関する手引書編集委員として事務局長を派遣した。

- 第1回編集委員会 平成30年10月24日開催
- 第2回編集委員会 平成30年12月26日開催
- 第3回編集委員会 平成31年2月18日開催

5 役員会等

(1) 役員等 (平成31年3月31日現在)

評議員	評議員長 (非常勤1)	北村直人	
	評議員 (非常勤4)	須田沖夫、椎野雅博、浅野明子、石川弥恵子	
理事	業務執行理事 (非常勤8、常勤1)	理事長	青木貢一
		副理事長	境政人、内山晶
	常務理事	四宮勝之、岡崎留美、山崎恵子、 福田真由美、崎田克康、沼田一三※	
	理事 (非常勤5)	柳原伸明、石山恒、野口哲、中川耕治、 赤津功一	
監事	(非常勤2)	沼田道孝、藤野宇一郎	

※ 事務局長を兼務 (常勤役員)、非常勤役員は、無報酬

(2) 役員会等の開催

会議名	開催日	審議事項	
評議員会	臨時	平成30年5月7日	理事の辞任に伴う補欠選任
	定時	平成30年6月27日	① 平成29年度事業報告 ② 平成29年度貸借対照表、正味財産増減 計算書、財産目録承認 ③ 平成30年度事業計画、収支予算 ④ 役員を選任 ⑤ 定款の改正
	臨時	平成30年11月14日	定款の改正
	臨時	平成31年3月29日	評議員会運営規則等の改正
理事会	第1回	平成30年6月6日	① 平成29年度事業報告承認 ② 平成29年度貸借対照表、正味財産増減 計算書、財産目録承認 ③ 業務執行報告 ④ 定款改正 ⑤ 平成30年度事業計画、予算案の修正 ⑥ 評議員会の招集
	第2回	平成30年6月27日	① 平成30年度事業計画、予算案の補正 ② 役員選定 ③ 顧問の委嘱 ④ 既定の見直し
	第3回	平成30年11月14日	① (株) ペットジョブズとの契約解除 ② ホームページリニューアル ③ 税理士との顧問契約等 ④ 会計事務、寄附金等取扱規程見直し等 ⑤ 公益認定申請 ⑥ 本協会の今後の活動 ⑦ 業務執行報告

	第4回	平成31年3月20日	① 平成31年度事業計画、収支予算 ② 規程の見直し ③ 公益認定申請 ④ 備蓄物資の整理 ⑤ ポイント制 ⑥ 災対協紹介パンフレット
経理業務に関する打合せ会		平成30年9月20日	① 勘定科目について ② 災害寄附金の取扱いについて ③ 中間会計報告について ④ 井出事務所との契約内容について

6 賛助会員の状況（平成31年3月31日現在）

団体特別賛助会員	3団体
団体賛助会員	11団体
個人賛助会員	14名

7 職員の状況（平成31年3月31日現在）

区分	期首	増加	減少	平成31年3月31日現在
役員	1	0	0	1
職員	0(1)※	0	0	0(1)※
計	1	0	0	1

※ 事務局長（職員）を兼務する常務理事が1名